



11月トリアだより



11月の活動

月	火	水	木	金	土
1 感触・ルール スモック	2 屋外・手指 帽子	3 休み 文化の日	4 運動 認知課題 スモック	5 感触・ルール (公開療育) スモック	6 休み
8 屋外・手指 帽子	9 音楽・絵画 スモック	10 運動 認知課題 スモック	11 感触・ルール スモック	12 手指 【早降園日】	13 ルール スモック
15 運動・誕生会 スモック	16 運動 認知課題 スモック	17 感触・ルール スモック	18 屋外・手指 帽子	19 屋外(勤労感謝) 音楽 帽子	20 休み
22 音楽 【早降園日】	23 休み 勤労感謝の日	24 屋外・手指 帽子	25 音楽 スモック	26 運動 認知課題 スモック	27 感触 スモック 【避難訓練】
28 感触・ルール スモック	29 屋外・手指 帽子	30 音楽・絵画 スモック	<p>※5日(金)の公開療育は、外部の方が来園し、療育を見学する予定となっています。保護者の参観ではありませんので、ご了承ください。</p> <p>※19日(金)の屋外では、中央消防署南林寺分遣隊に制作で作った作品を渡しに行きます。雨天や消防署員が緊急出動している際は中止となりますのでご了承ください。</p>		

※専門職の来所予定日は下記になります。

公認心理師(松本): 2日(火)、13日(土)、19日(金)、25日(木)

言語聴覚士(永山): 5日(金)、6日(土)、11日(木)、16日(火)、17日(水)、22日(月)、26日(金)
29日(月)

理学療法士(樋口): 4日(木)、9日(火)、15日(月)、20日(土)、24日(水)



・持ち物全てに記名をし、持たせて下さい。また、記名がない場合は事業所にて記名をさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

・降園時の引き継ぎを 13 時 50 分頃より開始しています。14 時までに来所されない場合は、一度ご連絡させていただきます。

・活動時間確保の為、9 時 50 分～10 時 15 分までにご登園下さい。10 時 15 分までに登園されない際は、ご連絡させていただきます。

・下着(パンツ)の貸し出しがあった際は、未使用の物を返却して頂きますよう、よろしくお願い致します。

・お子様のことで悩み事や困り事等ありましたらご相談下さい。コドモンや交換ノートを必要に応じてご利用下さい。

・トイレトレーニングを行っている方は、トレーニングセット(パンツ、スポン、Tシャツ、肌着、ビニール袋)を袋にまとめて準備をしていただきますよう、お願い致します。

・着替えた衣類を入れる袋を、必ず持たせて下さい。(スーパーのビニール袋等で構いません。)



オノマトペ: 私たちが子どもに対してよく使うことばに、ものの状態や音、声などを表すオノマトペ (擬音語・擬態語) と言われることばがあります。「ごしごし」「さらさら」「ぐじゅぐじゅぺっ」というようなことばです。ご家庭でも特に小さいお子さんに対して無意識に使うことが多いかもしれません。日本語は外国のことばに比べてオノマトペが非常に多い言語です。一説には 4000～5000 語、他の言語の 3～5 倍もあるとも言われます。

子どもが使う、あるいは子どもに対して使うオノマトペは、単純にものの状態や音、声などを表すだけでなく、幼児語、つまり大人が使うことば (成人語) の前の段階のことばとして、大切な役割を持つものになります。まだ大人のことばそのものを理解し、使うことの難しい時期には、目で見た状態、耳で聞いた音、鳴き声など表すオノマトペは非常にわかりやすく、ものの理解からことばの理解への橋渡しをしてくれます。簡単な音の繰り返しで聞き取りやすく、発音の模倣がしやすく、話しことばや発音を育てる効果もあります。また大人と意味の共有がしやすく、聞いて楽しい、言って楽しい表現でもあり、コミュニケーションの楽しさまで経験させてくれます。最近子どもに対して、あえて使わないようにしているという親御さんの話も聞かれますが、「もったいないなあ」と思うのです。

年齢が上がるにつれて、「ギザギザ、とがってるね」「ビュンビュン速一い」と大人が日常使うことばをそえることで、成人語を増やすこともできますし、ことばの持つ生き生きとした力強さも伝わり、情緒の発達、豊かな想像力をはぐくむことにもつながります。小学生、中学生と年齢が上がる中でも、豊富な日本語のオノマトペを活用して、表現力を広げていくこともできます。

先日、職場で読み合わせをしている冊子の中に「日本人は虫の声、波や風、雨の音など自然音を、ことばをつかさどる左脳で聞いている」という表記がありました。オノマトペがことばの発達を支えていることにもつながると言えるのではないのでしょうか。大人の私たちも、日本人の生活の中に自然に溶け込んでいるオノマトペを通して、心もコミュニケーションも豊かにしたいものです。(永山)



言語聴覚士 永山理香

